

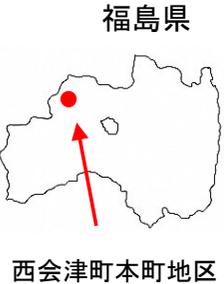
地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稻を主体に野菜(トマト・キュウリ等)も栽培する山間農業地域
- 担い手の高齢化や減少、後継者不足等が進展し、生産性の向上や効率化を強化する必要がある地区

【支援内容・背景】

- 限られた耕地の担い手への集積、低コスト生産、農産物の付加価値の向上に向け、意欲ある担い手の経営発展を支援する必要。
- 助成対象者は地区内で大規模水稻経営を営む者であり、有機栽培(有機JAS認証)による付加価値の向上、経営面積の拡大や作業効率の向上を実践。  
このため、地区における水稻大規模経営の経営力強化の取組モデルとして育成・支援。



助成対象者「橋谷田ファーム(株)」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成15年 経営移譲
- 平成25年 法人化(株式会社)、経営改善計画の認定
- 平成29年 GLOBALG.A.P.認証
- 平成31年 有機JAS認証

《事業活用の背景》

○ 経営面積の拡大と収益性の向上を図るためには、農業労働力不足に対応した省力化・効率化が必要。作業の効率化に資する高性能機械を導入。

【事業実施時の状況】  
〈H30年度〉

○売上高 12百万円  
○経営面積 20.7ha  
(水稻、そば)

《事業による整備内容》

- トラクター(70PS) 1台
  - アースロータリー 1台
  - サイバーハロー 1台
  - クリーンシーダー 1台
  - コンポキャスト 1台
  - 畦塗機 1台
  - 農業用ドローン 1台
- 事業費 13,584千円  
(国費 6,790千円)



【現在の経営状況】  
〈R4年度〉

○売上高 17百万円 **(142%)**  
○経営面積 24.8ha **(120%)**  
(水稻、そば)

事業の  
効果

《対象者》 経営面積の拡大、肥料・農薬の削減、作業効率の向上が実現し、売上高の増加が実現。

《地区》 担い手による生産体制の強化が図られ、山間農業地域における安定した経営が可能な大規模水稻経営モデルの確立。